

活動紹介!

クール・ヴェルデュール

クール・ヴェルデュール（若葉のコーラスという意味）は、女声合唱団です。会館での活動は約20年。指導しているのは二代目の渡部先生です。

活動日は、毎週木曜の午前中で、毎回10名程のメンバーが集まり、先生のピアノの伴奏で、童謡や唱歌など、心に響く、言葉の美しさを感じさせる日本の歌を中心に歌っています。

毎年秋、東久留米市で開催される「コーラスの集い」に参加して、日頃の練習の成果を披露されるそうです。写真は発声練習の様子です。



8月の催しから

○ 5(土)

瀬戸ピア / 教室発表会

○ 6(日)

大久保ピア / 教室発表会

○ 10(木)

英語スピーチコンテスト

○ 12(土) 13(日)

FMコミュニティ放送局TOKYO854

くるめらパーソナリティ達が

おくる命の授業2日間

○ 14(月) ~ 17(木)

成美教育文化会館夏季休館日

○ 20(日)

菊地ピア / 教室発表会

○ 26(土)

かねこちひろ ピア / 教室発表会

○ 27(日)

武蔵野北高校OB吹奏楽団発表会

これらはあくまでも予定ですので変更もございます。一般の方の参加の可否等、詳細は主催者までお尋ねください。

会館事務室から



今月の話題ー スイカ

夏本番となりました。夏の食べ物だと聞かれて、スイカを挙げない人は少ないのではないのでしょうか。今では、産地も栽培法もいろいろで一年中手に入れることはできますが、やはりスイカは暑い夏のイメージにぴったりの食べ物です。

少し上の年代の方にとって、スイカと言えば、井戸水で丸ごと冷やしたスイカとか、スイカ割りの光景が目につかび、あのつやのある濃い緑に黒い縞々のごろんとした大玉がまさにスイカでした。時代が進み、大家族も減る。運ぶのも大変、家庭用の冷蔵庫にも収まらない。最近のスーパーでは、カットスイカとか小玉スイカがすっかり主流になり、大玉スイカは寂しく脇に追いやられた感じです。

その小玉スイカ。家庭菜園でも静かなフームです。栽培もさほど難しくなく、過程をゆっくりと見られる成果を期待できるということから人気があるようです。そうは言ってもいくつかの関門があって、悩ましいことのひとつがいつ収穫するかということです。小玉スイカは追熟しないので、うっかり早穫りするとそれまでの苦勞が台無しとなってしまいます。収穫の指標もいろいろあるのですが、慣れないとミスもあります。



暑い夏にはスイカ。買って食べるのもよしですが、来年は育てて食べてみませんか。